

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	総合英語VI		
科目基礎情報							
科目番号	0149		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	5			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	『海の物語』 (成山堂)						
担当教員	山村 啓人						
到達目標							
I MOに沿って船の士官候補生として、実用的な英語を使えるようにする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	海や船舶に関する英文をスムーズに読むことができ、英語でのコミュニケーションができる。		海や船舶に関する英文を読むことができ、基本的な英語でのコミュニケーションができる。		海や船舶に関する英文を読むことが難しく、基本的な英語でのコミュニケーションが困難である。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	海事英語のテキストを主たる教材とし、専門分野での英語コミュニケーション能力を養成する。英文を理解するだけでなく、練習を多く行うことにより、英語知識の活性化を目指したい。また、自然や文化等に関する素材も用い、より一般的な仕事での英語にも馴染めるようにする。						
授業の進め方・方法	教員単独による海や船舶に関する用語や表現について学びながら、ややまとまった量の英文を読んだり聞いたりしながら英文理解の技能を養う。また、海事英語を用いたコミュニケーションの基礎を習得するためのリスニングやスピーキングの演習も行う。						
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にとっては、その評価を60点とする。評価方法及び評価基準は本試験と同じとする。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	前期の続きから問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		2週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		3週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		4週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		5週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		6週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		7週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
	8週	中間試験	既習事項の定着を確認する				
	4thQ	9週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		10週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		11週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		12週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		13週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		14週	問題演習	問題演習、解説、音読練習など			
		15週	期末試験	既習事項の定着を確認する			
16週		問題演習	問題演習、解説、音読練習など				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0